



報道資料

平成17年10月17日
中国電力株式会社

EMS エネルギア マネジメントスクール

経営セミナー「人間力復権による経営システムの再生」の開催について

当社エネルギアマネジメントスクールは、企業の創造的改革を試み、新たな価値を生み出す人材を育成することを目的として、以下のとおり経営セミナーを開催しますのでお知らせします。

1. 日 時 平成17年11月15日（火）13:00～17:10
（開場13時，13時30分開講，17時10分開講）
2. 会 場 中国電力本社 1号館2階大会議場
広島市中区小町4番33号
3. テー マ 人間力復権による経営システムの再生
～危機から学ぶ日本型マネジメント再構築へのヒント～
4. 対 象 企業関係者
5. 定 員 400名（先着順とさせていただきます）
6. 参加費 2,000円／人（消費税を含む）
当日会場にてお支払いください。
7. 申込方法 申込書に必要事項をご記入のうえ、郵便、ファックスまたはメールにて中国電力エネルギアマネジメントスクール事務局までお申し込みください。詳しくはホームページに掲載しています。
<http://www.energia.co.jp/school>
8. 申込締切 平成17年11月7日（月）
9. 主 催 中国電力株式会社 エネルギアマネジメントスクール

以 上

<お申込・お問い合わせ先>

中国電力株式会社 エネルギアマネジメントスクール事務局（担当：勝部）

〒730-8701 広島市中区小町4-33

TEL：082-523-6132 FAX：082-523-6432

E-mail：tschool@pnet.energia.co.jp

ホームページ：<http://www.energia.co.jp/school>

【当日のプログラム】

開講あいさつ	時間	13:30～13:40	中国電力株式会社取締役社長 白倉 茂生
(講演)	時間	13:40～14:40	
	演題		「ピンチの心理学～危機下のマネジメントにおける心理的落とし穴」
	講師		エネルギーマネジメントスクール客員教授 広島大学総合科学部教授 生和 秀敏 氏
(講演)	時間	14:50～15:50	
	演題		「匠の技の危機～モノづくり日本の今後～」
	講師		エネルギーマネジメントスクール客員教授 (財)広島県産業科学技術研究所所長 水野 博之 氏
(講演)	時間	16:00～17:00	
	演題		「システムの再生～外交のプロに学ぶ、危機のマネジメント～」
	講師		岡本アソシエイツ代表・外交評論家 岡本 行夫 氏

【講師プロフィール】

① 生和秀敏氏 広島大学総合科学部教授

1978年広島大学学校教育学部助教授に就任。1979年広島大学総合科学部助教授を経て、1989年から同教授。1996年から1999年まで総合科学部長を務めたほか、1999年から2001年まで広島大学副学長、2000年から2002年まで文部科学省国立大学等独立行政法人化に関する調査検討会議委員などを歴任。2000年から大学基準協会委員。教育・社会系心理学、実験系心理学を専門分野とし、不安における認知情報処理の歪みと認知行動療法に関する基礎研究などを研究課題としている。

② 水野博之氏 広島県産業科学技術研究所 所長

1929年生まれ。1952年京都大学理学部卒業後、松下電器産業株式会社に入社。1990年副社長就任。日米半導体協議では日本の代表を務めるなど、IT革命の胎動期からの変遷を知る。1993年同社退社後は、スタンフォード大学に顧問教授として招かれ、以後ジョージタウン大学、立命館大学、龍谷大学など、日米双方で学究に従事。大阪電気通信大学副理事長、高知工科大学総合研究所長などを務める。著書には「ベンチャーやんなはれ!」「日本の技術いまが復活の時(シリコンバレーから日本を見れば)」など多数。

③ 岡本行夫氏 岡本アソシエイツ代表・外交評論家

1945年生まれ。1968年一橋大学卒業後、外務省に入省。OECD日本政府代表部、経済局、北米局、エジプト大使館一等書記官、ワシントン日本大使館参事官、北米局安全保障課長、北米第一課長などを歴任の後、1991年に外務省を退官し岡本アソシエイツを設立。1991年から国際交流基金参与、2003年から国際協力事業団参与。1996年から1998年まで沖縄担当内閣総理大臣補佐官を務めたほか、2001年2003年まで内閣官房参与を務め、2003年から2004年にかけて再び内閣総理大臣補佐官を務めている。テレビ・ラジオのコメンテーター、新聞・雑誌への執筆など幅広く活躍中。著書には「砂漠の戦争ーイラクを駆け抜けた友、奥克彦へ」など多数。